

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第 19 条第 6 項に基づく
取組の実施状況の情報の公表について

令和 8 年 7 月 3 1 日
福井県教育委員会

1. 目標に対する実績（数値目標の進捗状況）

目標値（令和 1 2 年度）

- ① 男性の育児休業の取得率：1 0 0 %
うち、育児休業を 1 か月以上取得する割合：5 0 %
- ② 女性管理職の割合：3 5 %
- ③ 年間における時間外勤務月 4 5 時間未満の教員延べ人数の割合：8 0 %
年間における時間外勤務時間の月平均：3 0 時間程度

	目 標 項 目	R6	R7	R12 目標値
①	男性の育児休業の取得率	60.0%	79.7%	100%
	うち、育児休業を 1 か月以上取得する割合	44.8%	44.5%	50%
②	女性管理職の割合	31.2%	31.8%	35%
③	年間における時間外勤務月 4 5 時間未満の教員延べ人数の割合	74.3%	79.2%	80%
	年間における時間外勤務時間の月平均	32 時間 4 分	30 時間 22 分	30 時間程度

※①②は学校・教育委員会事務局、③については学校の職員についての数値とする

2. 取り組み状況

(1) 次世代育成対策：教職員の子育て応援の推進

- ・管理職による制度利用勧奨と利用しやすい職場環境の整備
- ・育児に関する休暇・休業制度の周知
- ・育児休業手当金制度や経済的支援制度の周知
- ・産休・育休等代替職員の人材確保

【特に男性教職員の子育て応援のために】

- ・「男性職員向け子育てハンドブック」の周知と活用（H22～）
- ・「男性教職員のための育児休業取得の手引き」の周知と活用（R3～）
- ・育児参加プラン・実績報告の提出の徹底（R3～）
- ・休暇・休業のモデルプランを提示（R3～）

(2) 仕事と家庭の両立支援：年次休暇や特別休暇の取得推進

- ・「福井県学校業務改善の方針」の策定（H31.3）
- ・ノー残業デーの徹底と管理職からの定時退勤の呼びかけの徹底（H28～）
- ・早出遅出勤務の通年実施（R3～）
- ・在宅勤務の利用拡大（R3～）
- ・校務支援システムによる超過勤務上限時間の管理と徹底（R3～）
- ・年次休暇や特別休暇の取得の促進
- ・「ハラスメント防止に関する指針」の活用と対策の実施（H22～）
- ・外部弁護士と相談できる窓口の設置（R7～）

(3) 女性活躍推進：女性管理職の割合の増加

- ・市町教育委員会や校長会と連携した、管理職候補の女性職員への働きかけ
- ・計画的な人材育成（マネジメント能力を要する業務への積極的任用、研修や教職大学院への派遣等）
- ・意欲・能力がある女性教職員の積極的な管理職への登用